

分娩に伴う肛門、排便機能への影響とその対応

高橋知子
亀田総合病院 消化器外科

PROTECTに参加

- Prevention and Repair Of perineal Trauma
- Episiotomy through Coordinated Training



ガスケアプローチ講習に参加



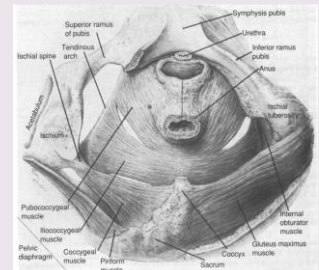
本日の内容

- 女性の骨盤の特徴
- 分娩による影響
- 分娩前後にみられる肛門疾患とその対応
- 第3、4度分娩時陰裂傷への対応

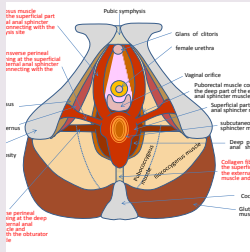
女性の骨盤 (矢状断)



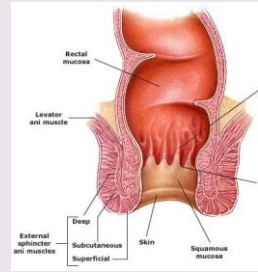
女性の骨盤 (軸位断)



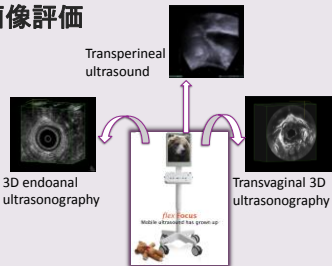
女性の骨盤
(軸位断・会陰部)



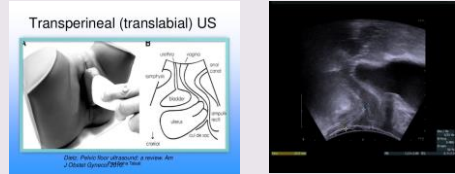
女性の骨盤
(冠状断・肛部)



骨盤底の画像評価

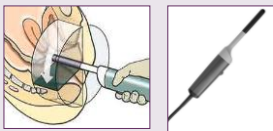


経会陰超音波
Translabial Ultrasonography

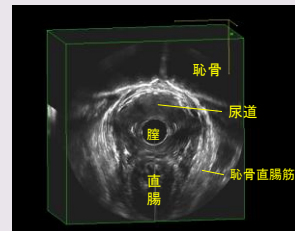


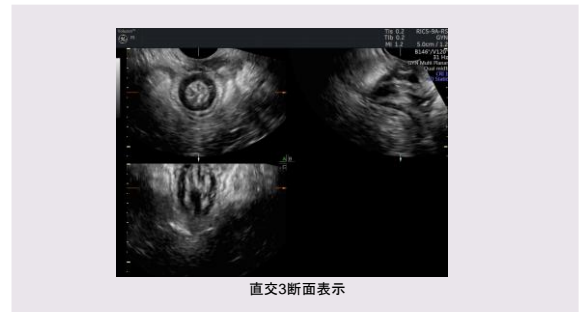
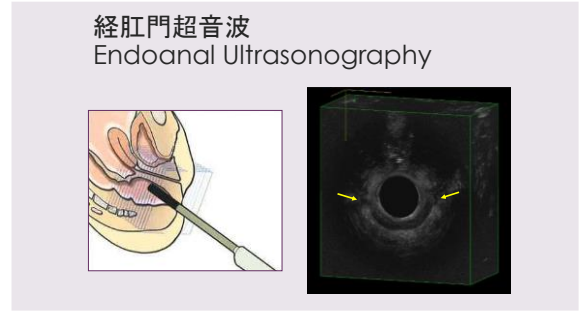
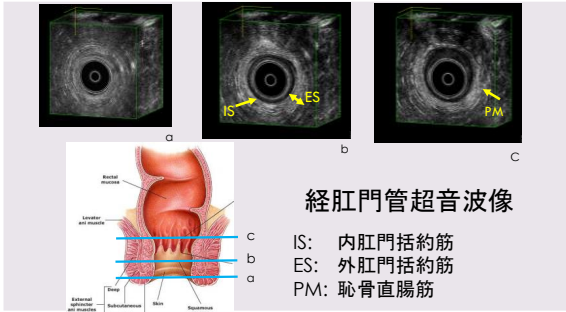
経膣超音波
Transvaginal Ultrasonography

B&K Medical, Flex Focus 8838: 2 and 3-Dimension



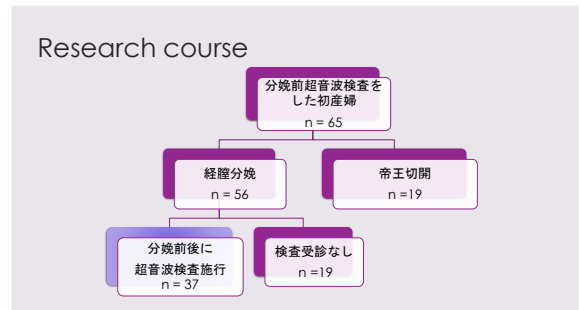
経膣超音波
Endovaginal ultrasound



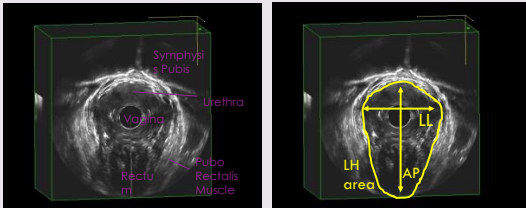


本日の内容

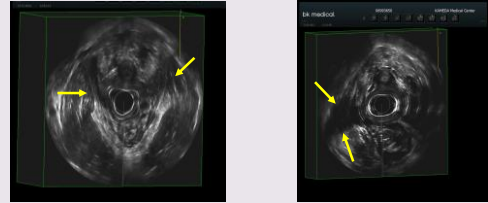
- 女性の骨盤の特徴
- 分娩による影響
- 分娩前後にみられる肛門疾患とその対応
- 第3、4度分娩時陰裂傷への対応



Endovaginal ultrasound



分娩後経膣超音波画像



経膣超音波を使用しての 分娩前後の骨盤底変化

	n = 37		
Puborectalis muscle tear	30		
Bulbocavernosus muscle tear	12		
Superficial transverse muscle tear	11		

	Antepartum	Postpartum	p
LH a-p (cm)	4.75 (3.66 - 5.69)	5.37 (3.97 - 6.35)	1
LH trans (cm)	3.6 (2.9 - 4.54)	3.76 (3.14 - 4.53)	0.072
LH area (cm ²)	13.1 (8.08 - 19)	14.6 (10.1 - 19.1)	1

経肛門超音波を使用しての 分娩前後の肛門括約筋の変化

	n = 29	
External anal sphincter tear	9	Clinical diagnosis OASIS II 8 No tear 1
50% > thickness of external sphincter OASIS IIIa	6	
50% < thickness of external sphincter OASIS IIIb	3	
Internal anal sphincter tear OASIS IIIc	0	

分娩後の尿・便失禁

ICIQ-SF	0 (0 - 11)
Urinary Incontinence (n=37)	14
FISI	0 (0 - 12)
Uncontrolled gas (n=37)	2
Fecal Incontinence (n=37)	1

37years old
吸引分娩
児頭径 35cm
肛門括約筋損傷なし
恥骨直腸筋損傷 ++

分娩前後の骨盤底変化

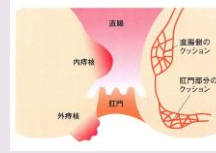
- 80%以上で恥骨直腸筋損傷を認めた
- Levator Hiatus 面積、前後径、横径には有意差はなかった
- 経膣分娩の約30%で肛門括約筋の損傷が見られた
- 分娩後の尿失禁発生は約40%だが軽度、便失禁の発生はごくわずかであった

本日の内容

- 女性の骨盤の特徴
- 分娩による影響
- 分娩前後にみられる肛門疾患とその対応
- 第3、4度分娩時陰裂傷への対応

痔核

肛門粘膜下の静脈叢のうっ血



- 原因
- 過度のいきみ
 - 肛門粘膜支持組織の弛緩
- 痔核の症状
- 排便時の出血（痛み伴わず）
 - 排便時の脱出
 - 脱出に伴う痛み

痔核

全ての痔核が手術とはなりません！

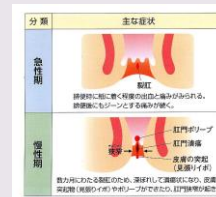
分類	主な症状
I 度	●排便時の出血は少ない。 ●痔核は赤く、排便時に出血することが多い。
II 度	●排便時に脱出するが、排便後も戻る。 ●肛門の痒み、腫れも出てくる。
III 度	●脱出して、手で押し込まないと戻らない。
IV 度	●手で押し込んで戻らない。 ●腫らなくて出血も出血も少なくある。 ●排便時に出血して苦痛がある。

- I～II度の痔核**
- 坐剤、排便習慣の改善
 - 出血が難治には注射療法

- III～IV度の痔核**
- 手術療法が基本

裂肛

肛門上皮の損傷



- 原因
- 硬い便や頻回の下痢
 - 内痔核や肛門ポリープの脱出
 - クローン病
- 症状
- 排便に伴う強い痛み
 - 排便時の出血

裂肛の治療

保存療法

- 外用薬の投与
- 原因の除去
 - 便秘 → 緩下剤や食生活の改善
 - 下痢 → 食物繊維やポリカルボフィルカルシウム

手術療法

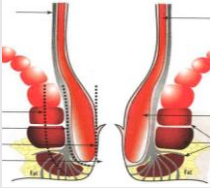
慢性裂肛において原因が手術で除去できるもの

本日の内容

- 女性の骨盤の特徴
- 分娩による影響
- 分娩前後にみられる肛門疾患とその対応
- 第3、4度分娩時陰裂傷への対応

分娩時肛門括約筋損傷

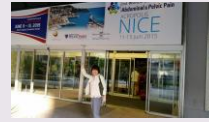
OASIS: Obstetric Anal Sphincter Injuries



- I 度：会陰皮膚、膣粘膜まで
- II 度：会陰筋
(浅会陰横筋, 球海綿体筋) まで
- III 度：内外肛門括約筋に及ぶ
 - III a: 外肛門括約筋損傷<50%
 - III b: 外肛門括約筋損傷>50%
 - III c: 内肛門括約筋まで及ぶ
- IV 度：肛門直腸粘膜に及ぶ

PROTECTに参加

Prevention and Repair Of perineal Trauma
Episiotomy through Coordinated Training



第Ⅲ,Ⅳ度会陰裂傷発生時

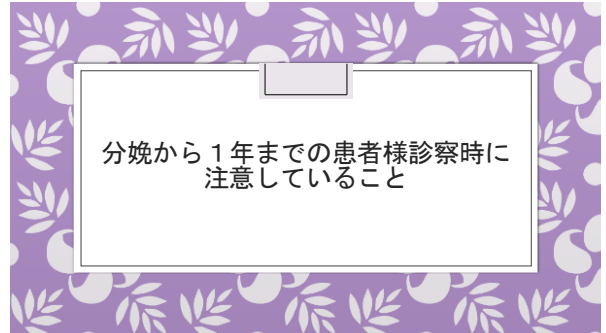
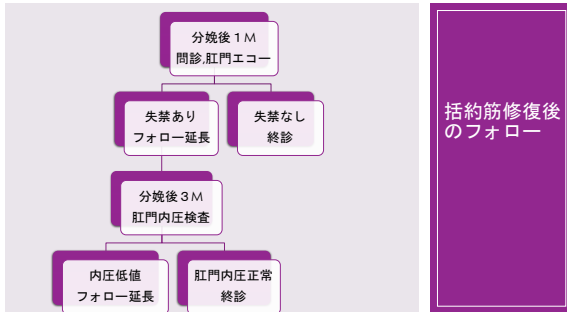
- 照明のある場所で(手術室)
- 腰椎麻酔
- 必要な機械をそろえて
- 筋肉を完全に修復する

- 妊娠38週5日
- 臍8時方向に会陰切開施行後に吸引分娩施行したところ
会陰裂傷を生じた
出生児体重 3036g

33才 初産婦

括約筋修復術後

- 3-5日間の抗生剤投与
- 3-5日間の絶食
- 3-5日間の尿道カテーテル留置
- 緩下剤の投与



診察前のスクリーニング

- エジンバラ産後うつ病質問票
9点以上でうつ病の疑い

GAD-7

0-4 不安なし、	5-9 不安軽症
10-14 不安中等度	15-21 不安重症

